

新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	3	伝統文化を重んじ、安心して豊かな生活を送れるまちを創る	
施策名	(イ)	ふるさとづくりの推進	
	3	地域を支えるインフラ・サービスの活性化	
事業名	①	町民体育館大規模改修事業	
担当課名	生涯学習課		所属長名 宇戸 佐一郎
関係課名			

1. 事業の目的						
○町民が安心して安全にスポーツに親しむことが出来るスポーツ施設の整備・機能充実を図ると共に、避難施設の機能強化として、非常用電源としての自家発電機設置や非常食等用の備蓄倉庫を整備することで、安全安心な避難場所を確保し、地域防災の強化を図る。						
2. 事業の概要				3. 実施内容（取組状況）		
○有川総合体育館大規模改修工事 ・改修工事 1.0式 ・実施設計業務 1.0式 ・監理業務 1.0式				○改修工事 1.0式 屋根、外壁の改修、トイレの改修、給排水設備の改修、体育室床の改修、非常用電源としての自家発電機設置、非常食等用の備蓄倉庫設置等 ○実施設計業務 1.0式 ○監理業務 1.0式		
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	204,150千円	99,787千円		99,700千円	4,663千円	0千円
4. 事業における成果				5. 事業における課題		
○主要施設3館の内、1館の改修を完了したことにより、住民の利便性の向上と安全安心な避難場所を確保し、地域防災の強化を図ることができた。				○体育館改修時の代用施設の確保が課題である。		
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○体育館改修時の代用施設として学校体育館を有効活用し、利用団体の調整を行う。また、改修後は町民が利用しやすい施設の管理運営に取り組む。						

担当課評価	A	○町民の多くが利用する主要施設の維持管理は必要である。
委員評価	A	○2次評価のとおり

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。